



JAMCA ニュース

No.76

2013 年 1 月 1 日

発行
協会事務局

編集事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会

〒160-0015 東京都新宿区大塚町 31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

若者が夢と希望を持てる社会の実現

関東工業自動車大学校 理事長
全国自動車大学校・整備専門学校協会会長

中川 裕之

新年おめでとうございます。

年頭にあたり、今年こそ、若者たちが将来に、夢と希望が持てる社会の実現に向かって、我が国が、前進できる年になることを心から祈願するものであります。

JAMCA は 50 周年を迎えましたが、個人的には、極めて複雑な心境であります。

それは、今まで 50 年間、社会から必要とされ、付託された使命を果たさせていただいた自負はありますが、これからの 50 年に向けては、JAMCA が、社会的使命を全うできるかできないかの決定的な転換点に立っているからです。

JAMCA は、我が国の基幹産業である自動車産業界において、優秀な人材を確保・教育を展開し、国民の生命と安全を守るという責任を負っています。同時に、我が国の将来を担う若者たちに、夢と希望を持って自己実現可能な、専門知識と技術、さらには生きる力を与えることにも責任があります。

しかしながら、ここ数年、人材の確保において、数においても質においても、前年対比後退しているのが現状です。

その原因は、社会構造、特にグローバル化における経済構造の変化に伴う「若者の価値観の変化」に対応することが不十分であったと言わざるを得ません。

昨年末、大学の許認可において物議がかもされたように、大学の質は低下し、数においては、供給過剰です。それ故に、大学の必至に生き残りをかけた学生募集の結果、高校生が入学を望めば、必ず大学に入学できる環境になっている上に、将来の職業を前提に高等教育を選択するという原理原則の教育を中高生に教育していないのです。

結果として、若者たちは、将来のことは先送りして取りあえず大学に行くことに何の疑問を持ちません。人生で二度とない最



後の四年間の学生生活をいかに充実させるのかということに、最大の関心があるのです。

大学全入といっても、短大は衰退の一途です。若者たちは、学生生活の四年間が重要なのです。

この価値観の変化に対するキーワードは、「四年制」です。

若者の車離れ、免許離れが加速しています。これは、自動車産業界での最重要課題の一つですので言及不要と思いますが、従来、JAMCA には、高校生の中から「車が好きだ」「修理が好きだ」「手に職を」という明確な意思を持った者が入学してきていたのですが、近年は、その比率は低下の一途です。「自動車・整備」「手に職を」という単純なキーワードでは、高校生からの期待に応えられなくなっています。現代の若者たちは、仕事に対してもイメージが優先します。

したがって、従来の自動車整備士に対するイメージをドラスティックに変えることです。そのキーワードは、「今までにはない、全く新しいテクノロジカルな自動車整備士のイメージ」です。一例を挙げれば、電気自動車のスペシャリスト、コンピューターエンジニアにおける車のスペシャリスト、エレクトリックエンジニアにおける車のスペシャリストなどのイメージが考えられます。

今後 JAMCA が自動車産業界において社会的責任を果たすべくためには、「若者の価値観の変化」に対して、適切な対応を誤ってはなりません。

それには、「四年制」「今までにはない、全く新しいテクノロジカルな自動車整備士のイメージ」という二つのキーワードの具現化にほかなりません。

さらに、我が国の経済は、国内においては、資本主義史上まれにみる「デフレの継続」、国際競争においては、連戦連敗といっても過言でないほどの苦境に立たされ、企業の国内競争における体力消耗が国際競争力に影響するという、負のスパイラルに陥っています。

家電業界においては、数万人のリストラ計画が発表される一方、勝ち組業界においても、生産拠点を人件費の低い海外に移転する、国内の工場では、「無人化」をキーワードとして、すべての工程を機械化・自動化するという状況になっています。

リストラ、雇用の消失、このような言葉が日常化する社会で、若者たちが将来に夢や希望を持てるはずがありません。

JAMCA は我が国の基幹産業である自動車産業界の一員としてのプライドを持ち、国民の生命と安全を守る責任を果たすためには、新しい雇用の創出をも踏まえて、若者が夢と希望を持てる社会の実現に取り組む決意を持って年頭の挨拶とさせていただきます。

■ CONTENTS ■

2 面	協会発足 50 周年を祝う
3 面・4 面・5 面	JAMCA50 年の歩み
6 面	協会トピックス
7 面	活躍!! 卒業生・地区通信
8 面	私の教材活用・お知らせ・編集後記